

平成 29 年度地域医療介護総合確保基金事業計画（案）について

資料 2 (1)

平成 29 年 3 月 27 日
富 山 県 厚 生 部

1 平成 29 年度事業計画【医療分】

平成 26 年 6 月に公布施行された地域医療介護総合確保推進法に基づき、平成 26 年度に消費増税分を原資として造成された富山県地域医療介護総合確保基金を活用した平成 29 年度事業計画について、県内医療関係者、市町村及び富山県庁関係各課等との協議を踏まえ、次のとおり申請の準備を進めておりますので、平成 29 年度富山県計画(案)をお諮りします。

2 基金趣旨

団塊世代が後期高齢者となる 2025 年を展望して、消費税増収分を財源として、病床の機能分化・連携、在宅医療・介護の推進、医師・看護師等の医療従事者の確保・勤務環境の改善、地域包括ケアシステムの構築、といった医療・介護サービスの提供体制の改革を推進
(平成 29 年度国全体で 904 億円(平成 27・28 年度 904 億円))

3 対象事業【医療分】

- ① 病床の機能分化・連携
- ② 居宅等における医療の提供
- ③ 医療従事者の確保

4 今後のスケジュール

年	月	県	国
28	10 月	事業募集開始	
29	3 月 27 日	医療審議会	
	4 月頃		事業計画ヒアリング
	5 月頃	H29 計画提出	内示

○ 基金スキーム【国全体額】



Ⅲ 医 療 従 事 者 の 確 保	医師の地域偏在対策のための事業	☆地域医療支援センターの運営 ・地域医療対策協議会における調整経費	540 (897)
	診療科の偏在対策、内科・歯科連携のための事業	☆産科・救急・小児等の不足している診療科の医師確保支援	
	女性医療従事者支援のための事業	☆女性医師等の離職防止や再就業の促進 ・歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士の確保対策の推進	
	看護職員の確保のための事業	☆新人看護職員の質の向上を図るための研修 ☆看護職員の資質の向上を図るための研修 ☆離職防止を始めとする看護職員の確保対策 ☆看護師等養成所における教育内容の向上を図るための体制整備 ・看護職員が県内に定着するための支援 ・医療機関と連携した看護職員確保対策の推進	
	薬剤師の確保のための事業	・地域包括ケアの拠点となる病院・薬局における薬剤師の確保支援	
	医療従事者の勤務環境改善のための事業	・勤務環境改善支援センターの運営 ☆各医療機関の勤務環境改善や再就業促進の取組への支援 ☆休日・夜間の小児救急医療体制の整備 ☆電話による小児患者の相談体制の整備	
計			1,349 (2,050)

☆:平成 25 年度まで国補助事業であったもの

平成 29 年度地域医療介護総合確保基金事業計画(案)

事業区分	事業内容	H29基金額 (H28)
I 病床の機能分化・連携	・ICTを活用した地域医療ネットワーク基盤の整備 ・病床の機能分化・連携を推進するための基盤整備 ・医療介護連携を進める上で必要となる多職種連携のための研修の実施	744 (1,120)
II 居宅等における医療の提供	在宅医療を支える体制整備	65 (33)
	在宅医療(薬剤)を推進するために必要な事業	

平成 26・27・28 年度地域医療介護総合確保基金事業計画の変更について

計画変更(案)

H26・27・28 事業計画の進捗状況及び本県への配分結果を踏まえて、次のとおり計画額上限を変更する。

平成 26・27・28 年度計画の執行状況

事業区分	H26・27・28 計画				計画 変更額	変更後 計画額
	計画計上額					
	H26	H27	H28	計		
I 病床の機能分化・連携	61	468	1,120	1,649	▲50	1,599
II 居宅等における医療の提供	263	42	33	338	▲76	262
III 医療従事者の確保	628	650	897	2,175	126	2,301
計	952	1,160	2,050	4,162	0	4,162

地域医療介護総合確保基金【医療分】主要事業一覧

資料2(2)

平成29年3月27日
富山県厚生部

(百万円)

区分	事業名	事業内容	実施主体	H29
I 病床の機能分化・連携	回復期機能病床確保事業	今後必要とされる回復期医療を確保するため、回復期リハビリテーション病床、地域包括ケア病床及び緩和ケア病床の増床を図る。	病院	650.0
	⑨ 特定診療科医師確保推進事業	富山大学附属病院に寄附講座を設置し、地域医療構想実現に向けた医療需要の調査分析研究を行うとともに、特定診療科の医師の派遣調整等を実施。	富山大学附属病院	40.0
	⑨ 地域医療構想普及啓発事業	地域医療構想への県民や医療従事者の理解促進を図るため、セミナー開催やリーフレット配付により普及啓発を行う。	県	2.0
	⑨ 小児医療推進事業	退院した小児が地域で必要な医療を受けることができる体制を構築するため、医療的ケア実技研修会や多職種連携による症例検討会等を実施。	県医師会	1.7
	その他			50.4
	計			744.1
II 居宅等における医療の提供	富山県在宅医療支援センター運営事業	平成27年度に開設した「富山県在宅医療支援センター(県医師会委託)」において、在宅医療を担う医師の確保・育成、在宅医療の普及啓発等に総合的に取り組む。	県、県医師会	11.8
	⑨ 在宅医療推進加速化事業	在宅医療提供体制の整備・充実のため、郡市医師会が各在宅医療支援センターを拠点として取り組む訪問診療実地研修や医療と介護の連携促進などを支援する。	県、県医師会、 郡市医師会	11.5
	⑨ あんしん在宅医療IoT活用実証事業	患者・家族の不安軽減や医師・看護師の負担軽減のため、Webカメラやセンサー等を活用した在宅医療を実証する。	県	11.2
	⑨ 訪問看護インフォメーション事業	富山県訪問看護ネットワークセンターが開設するWebサイトに、県内すべての訪問看護ステーションの情報(所在地や対応可能な処置・ケアの情報など)を掲載し、訪問看護の利用促進や職員確保を図る。	県看護協会	1.8
	その他			28.3
	計			64.6
III 医療従事者の確保	産科医等確保支援事業	各医療機関が産科医や助産師に対し、分娩取扱件数に応じて支給する手当(分娩手当等)について助成することで、医師等の処遇改善を図り、急激に減少している産科医療機関や産科医等を確保する。	病院	30.0
	医学生修学資金貸与事業	将来県内で医師を志す医学生に対し、卒業後の一定期間公的病院等に勤務することを条件とした修学資金を貸与することにより、県内の医師確保を図る。	県	179.4
	救急科専門医等育成確保事業	富山県ドクターヘリを活用した実践的な研修や先進地での研修費用の助成、救急分野のスキルアップセミナーの開催等を実施し、救急科専門医等の育成確保を進める。	臨床研修病院 連絡協議会	9.5
	⑨ 女性医師等支援事業	近年、女性医師が増加している中、相談窓口を設置し、女性医師のキャリア継続や勤務環境改善を支援するとともに、女子医学生等の県内定着等の支援を強化する。	県、県医師会	7.5
	看護師養成所運営補助事業	看護師養成所の教育内容の充実を図るための専任教員経費、部外講師謝金及び実習、事務職員経費等の運営費を補助し、看護職員の養成を支援する。	看護師養成所	156.0
	病院内保育所運営事業	交代勤務のある医療機関の職員の乳幼児の保育を行い、離職防止及び再就職の促進を図る。	病院	31.7
	看護学生修学資金貸与事業	将来富山県内において、看護職員として業務に従事しようとする看護学生に対し、修学資金を貸与することにより、その修学を容易にし、もって県内における看護職員の確保及び資質の向上に資する。	県	23.4
	⑨ 認定看護師教育課程運営事業	新たに摂食・嚥下障害分野の教育課程を開設することで、県内看護師の認定看護師資格取得を促進し、高度な専門性を活かした看護実践による県全体の看護の質及び看護師の職場定着率の向上を図る。	県看護協会	9.4
	⑨ 特定行為研修支援事業	県外の指定研修機関に看護師を派遣する施設に対し支援することにより、医療機関や在宅医療等において特定行為を実施できる看護師を計画的に確保する。	医療機関	1.9
	その他			91.0
	計			539.8
	計			1,348.5